



紐通し

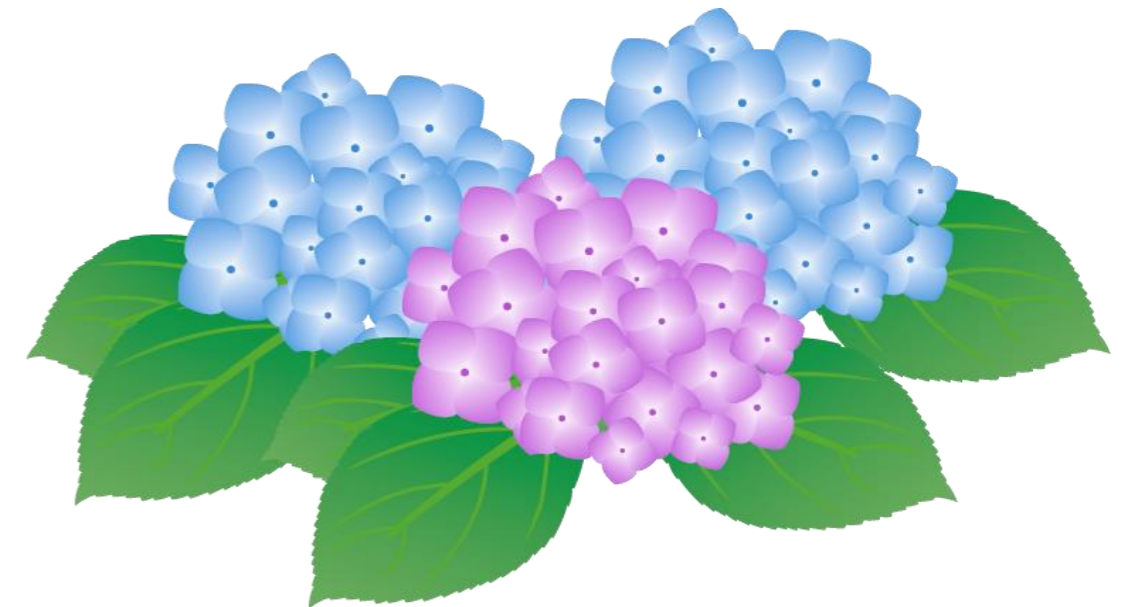
ビーズや穴の開いたパーツに紐を通していく遊びです。その穴をよーく見て繰り返しパーツに紐を通していく動きは、一つの事に意識を向けるので、集中力を継続させる練習にもなります。

お家にあるもので簡単に遊ぶ事ができます。例えば太めのストローがあればそれを三センチずつに切って、後は紐を用意すれば完成です。厚紙や段ボールなどの紙に穴をあけるだけでもできます。紐と通す物、この二つが揃えば簡単にできる遊びです！

ポトリンコに比べて紐が曲がる難しさがあり、思い通りに通せなかつたいします。そしてそれを押さえる手も大切になってきます。紐通しも穴に向かって狙いを定め、紐を通していくので、ここでも目と手の協応が身についていきます。



子どもたちは何度も繰り返し、失敗しながらも一生懸命に取り組みます。できた時には子どもの目を見てたくさん褒めてあげてください！小さな成功体験を重ねる事で、自分はこれができるんだ！という自信にも繋がり、他の事にも挑戦してみようという好奇心も育ちます。子どもの頑張っている姿や「できた！」というその瞬間をたくさん見つけて、たくさん褒めてあげてください。



先月は大型連休があったり、気候も良く過ごしやすい日々が続いていましたね。子どもたちは保育園での生活にも徐々に慣れてきて、お母さん、お父さんと離れる時に「バイバイ♪」と手を振って入室できるようになったり、寂しそうな表情を見せながらも手と手をタッチ！してから入室したいと、子どもたちの成長を見る事ができ、嬉しい気持ちで日々過ごしています。

6月は徐々に梅雨が近づいてきます。気候に恵まれた時は積極的に戸外に出て体を動かし体幹を刺激し、沢山の陽を浴び、沢山食べ、沢山寝て、体の成長を促していこうと思います。



ハサミを使う、箸を使う、ボタンを閉める、小さな物を掴む等、指先を使う動作は毎日の生活の中にあふれています。靴を揃えたり、皿を並べたり、普段何気なくやっている動きの中には指先を鍛える動きが沢山あります。スプーンや箸など、何度も練習させるのではなく、玩具で遊んだり、外では虫を捕まえたり、木の実を拾ったり、泥団子を作ったりと、遊びを通して楽しく学ぶ事で、指先や手先を自由に動かす力が自然と身についていきます。

今月のお便りの中では、部屋の中で遊べる遊びを紹介します。



ポトリンコ

ポトリンコは穴の開いた容器に、物を落とす遊びです。落とすものは鉛筆キャップやチェーン、布玉など何でもOKです。手のひらで握れる物から指先でつまめる物など、子どもの成長に合わせて落とす物の大きさを変えていくといいと思います。

初めは、目の前の物をただ握るだけだったり、これはどんなものかなと触ったり、舐めたいして確認します。それがだんだん成長とともに目と手の協応が身についていき、目で狙いを定めて手を動かし、物を落とす、この流れの動作が出来るようになります。

ポトリンコはみんな大好きな遊びです。手に取ると、最後まで集中して遊んでいます。全部入れられた時には、「できた！！」と大人に見せてくれます。繰り返し行う事で、集中力も身につく、一人でできた時には、達成感も味わう事ができます。できた時には目を見てたくさん褒めると、またやろうという気持ちになり、何回も遊んでいる姿がたくさん見られます